作成背景

サービス作成背景

映画好きの人が利用したくなる、上映中映画の情報配信及びレビューSNSの作成を決めました。 類似したSNSが多数存在する中で、どう差別化を図るか検討した結果、都内のミニシアターという分野に 特化したSNSにするという結論に至りました。

映画の中でも単館上映(1つの映画館のみで上映すること)されている映画の情報などが集約されている SNSは少ないです。それらを調べるには、ミニシアターやその映画のタイトルをピンポイントで検索する 必要があります。それらの情報を1つにサイトに集約し、利便性を提供します。

また、*近年コロナウィルスの影響もあり、経営難に陥っているミニシアターも多いです。 このSNSが、ミニシアターの集客増加の要因の1つになれば本望です。

その為に映画だけでなく、ミニシアターの情報も取り扱い、初心者の方の興味付けを行います。

*(参考記事: [映画文化の危機] 毎日新聞web版 2021/5/19)

概要

名前: Tokyo mini-Theater map

概要:ユーザー側

上映中映画情報の閲覧

自分の鑑賞した映画のスコア・レビュー

他人の鑑賞した映画のスコア・レビュー閲覧

他人の鑑賞した映画のスコア・レビューに対する反応(いいね、コメント)

都内のミニシアター情報の閲覧・検索

管理者側

上映中映画情報の登録

上映中映画情報の編集・削除

技術的目的

- ・いいね、コメント機能実装にあたり、非同期処理について学ぶ。
- ・テーブル構造に関する理解度の向上。
- ・デザインするにあたり、Bootstrapの導入方法を学ぶ。

ミニシアターの定義

ミニシアター は、日本の映画館のうち、ブロックブッキングなどによる大手映画会社の直接の影響下にない独立的なものを指す呼称である。

一般に、定員200人程度までの小さい映画館であることが「ミニ」という名称の由来である。ミニシアターという用語が出現した当時、特に首都圏においては、定員500人級ないし1,000人級というスクリーンが標準であったため、それと対比して「ミニ」と称された。ただし、あくまで運営形態などを指すものであり、館の規模だけによる分類ではない。例えば、ピンク映画や日活ロマンポルノを上映する成人映画館でも、特にこれらが活発に公開されるようになった1970年代以降に開業した映画館では200人以下の規模の施設が多いが、一般的にはミニシアターとは呼ばれず、まれに小劇場と呼ぶことがある。

改善点

上野講師にご指摘頂いた箇所 [作成背景について]

- ・映画の感想共有サイトはたくさんある。強みは?
- →単館上映の映画という分野に限定し、特化型サイトにすることで、それを強みにします。

[DBについて]

- ・映画の登録は自動?手動?誰がする?
- →管理者による手動にしました。単館上映の映画に限定したのは、 登録する映画の母数を 少なくするという目的もあります。
- · scoreがvarchar型
- →int型に変更。
- ・imageにblob型はお勧めできない
- →varchar型に変更

[その他]

- ・トップページ以外から映画を見つける導線があった方がいい
- →ミニシアター一覧ページから劇場別に上映中の映画にジャンプできるようにしました。